

## 一橋論叢第127巻総目次

## 論 説

	号	頁	通頁
法と経済学から見た社外取締役…… 仮 屋 広 郷	1	1	1
米国の公益弁護士をめぐる倫理と政治 ——D. ルーバンの議論を中心に—— …………… 関 良 徳	1	21	21
オーストリア法における無効主張者の制限 ——相対的無効概念を中心に—— …………… 佐 藤 秀 勝	1	38	38
日本のココム加入と対中貿易 ——外務省と通産省の政策対立を中心に—— …………… 高 瀬 弘 文	1	57	57
朝鮮民主主義人民共和国の対ソ「統一攻勢」と中国ファクター ——1949—1950——…………… 高 一	1	77	77
イギリス「福祉国家」とスポーツ政策 …………… 内 海 和 雄	2	1	105
社会変動と北方教育 ——前郷時代の佐々木太郎に注目して—— …………… 木 村 元 富 澤 知 佳 子	2	21	125
ヴェーバーにおける民主制類型の比較 ——経済的民主制と政治的民主制—— …………… 中 西 武 史	2	40	144

## パスカルの政治論の射程

——&lt;秩序&gt;の混同との関係から——

..... 御園敬介 2 57 161

## ドイツにおける電話交換手 / 電話技手の誕生

——通信技術の革新と帝国郵政省の人事政策の転換——

..... 石井香江 2 76 180

ジョージ・プキャナンの抵抗権論…小林麻衣子 2 94 198

## なぜまたビザンツなのか

——ゲオルグ・オストログルスキー著, 和田廣訳『ビザンツ帝国史』恒文社  
二〇〇一, の刊行によせて——

..... 渡邊金一 3 1 227

## ジョンナサン・スウィフト私記

——ステラの死をめぐる(1)——

..... 山本和平 3 18 244

## 「薬の中の七面鳥」の系譜(その二)

..... 櫻井雅人 3 37 263

## ロシア民衆文化史研究の諸問題(上)

..... 坂内徳明 3 51 277

## 『ソドムとゴモラ I』における倒錯の二重のゲーム

..... 黒岩裕市 3 67 293

## 境界線としての「国語」

——ろう教育と植民地=台湾の教育——

..... 本多創史 3 84 310

## 会計の二つの機能をめぐる諸問題

——利害調整と情報提供——…安藤英義 4 1 347

大学で学ぶということ ……米山高生 4 17 363

「文化の経済学」序説 ……荒井一博 4 36 382

## 地域研究への誘い

——地中海世界を材料に——…加藤博 4 53 399

国際関係論を学ぶ人へ ……山田敦 4 68 414

## 街づくりと法

—国立高層マンション建設事件を手がかりに—

.....	薄井一成	4	84	430
-------	------	---	----	-----

## 境界線をめぐる思考

—国際社会学的な視点の社会学にとっての意味—

.....	小井土彰宏	4	100	446
-------	-------	---	-----	-----

## 学問のクレオール

—もしくは 亡き友への手紙—

.....	宮地尚子	4	116	462
-------	------	---	-----	-----

## 台湾文学のおもしろさ

.....	松永正義	4	136	482
-------	------	---	-----	-----

## 翻訳の希望

.....	武村知子	4	153	499
-------	------	---	-----	-----

## 国債の期間構造と現物国債流通市場の効率性

.....	釜江廣志	5	1	519
-------	------	---	---	-----

## ユーロ圏における最適通貨圏の再検討

.....	小川英治	5	15	533
-------	------	---	----	-----

川崎健太郎

## 事業部門の業績管理における知識と行動のギャップ

.....	挽文子	5	47	565
-------	-----	---	----	-----

## イノベーションと競争的相互作用

.....	藤井大児	5	67	585
-------	------	---	----	-----

## 参加型予算に関する経験的研究の近年の動向

.....	渡邊章好	5	84	602
-------	------	---	----	-----

## 金融危機と通貨危機

—金融危機的側面を重視した流動性危機モデル—

.....	清水順子	5	101	619
-------	------	---	-----	-----

## 戦前と戦後の断絶と連続

—日本近現代史研究の課題—

.....	森武麿	6	1	639
-------	-----	---	---	-----

## 構造分析の方法論

.....	神武庸四郎	6	17	655
-------	-------	---	----	-----

## 一様有界な確率変数列のランダム和及び停止時間に対する大偏差原理

.....	式見拓仙	6	32	670
-------	------	---	----	-----

タイにおける金融自由化政策と現地銀行・外国銀行の効率性	その2			
……………イシュトヴァーン パップ	6	45	683	
勤労規範と失業保険	鈴木 伸 枝	6	61	699
なぜ今 成果主義なのか				
——成果主義賃金の本質と狙いについて——				
……………王 思 慧	6	77	715	
非対称的な2国間における一般所得移転の有効性				
……………熊 本 尚 雄	6	96	734	

## 研究ノート

「JIS 漢字問題」を読む	……………尾 方 一 郎	3	98	324
社会言語学的記述についての一考察				
——会話分析の視点から——	……………若 松 美 記 子	3	109	335

## 判例評釈

株主代表訴訟において会社が被告取締役らに補助参加することの可否				
……………水 島 治	1	94	94	

## 年譜・著作目録

一橋大学名誉教授長島信弘年譜	……………	2	112	216
一橋大学名誉教授長島信弘著作目録	……………	2	119	220
美濃口武雄名誉教授 略年譜	……………	6	108	746
美濃口武雄名誉教授 著作目録抄	……………	6	110	748

## 彙 報

学位授与者 (笠井修)	……………	1	104	104
学位授与者 (佐藤哲)	……………	2	121	225
学位授与者 (景(加藤)慧)	……………	3	120	346
学位授与者 (阪口正二郎)	……………	5	120	638